

令和4年度 事業報告書

都会から一番近いプチ田舎
『訪れたい、住み続けたい』の観光まちづくり

自 令和4年4月1日
至 令和5年3月31日



一般社団法人
こだいら観光まちづくり協会
ODAIRA Tourism and Town Promotion Association

目次	
プチ田舎会議	1
オープンガーデン事業	2
グリーンロードボランティア活動支援	3
狭山・境緑道花街道花壇ボランティア部会	3
あじさい公園あじさいボランティア部会	4
玉川上水自生野草を守り育てる会	5
齋藤素巖グリーンロード美術館部会	5
小平グリーンロードイベント部会	5
シェアサイクル	6
ガイドブック等制作	7
ポータルサイトの運用	8
SNS 運用	8
コダレンジャー	9
ぶるべー	9
新小平駅	10
駅からハイキング	10
新小平駅美化活動	11
白梅学園大学新小平駅前灯りまつり展示	11
まち巡りガイドツアーと講座等	12
定例まち巡り	12
公民館講座等	13
現役ガイド研修まち巡り	13
用水路案内看板設置	14
あじさいまつり・ライトアップ	15
ブルーベリーまつり	16
ブルーベリーワインまつり 2022	16
手打ちうどん体験講習会	16
桜のライトアップ in こだいら	17
フォトコンテスト	19
Instagramフォトコンテスト 小平の春 2022	19
Instagramフォトコンテスト こだいらの夏 2022	21
Instagramフォトコンテスト 小平の晩秋&冬	23
Instagramフォトコンテスト 小平の冬	25
公益財団法人東京観光財団・観光庁助成事業	27
地域資源発掘型プログラム 小麦の香る街事業	28
観光庁看板事業 アートキャンプ	29
取材・市外への冊子送付	32
プロボノ	32
社員総会	33
理事会	33
会員（令和5年3月末現在）	33

プチ田舎会議

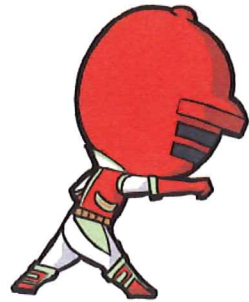
路上観察クエスト@こだい

日時 令和5年2月25日(土) 10:00～17:00

場所 小平市福祉会館 第一集会室

参加者 10名

NPO法人Mystyle @と協力して企画、開催した。市内に身近にあるもの、ガードレールや道端にある何げない物を写真に撮り、名前を付けて共有する。



花小金井駅、小川駅、東大和市駅、青梅街道駅、鷹の台駅を拠点に市内をめぐり路上観察を行った。路上に何げなくあるマンホールや模様、建物や植物の表情を生き物やほかのものに見立ててストーリーや名前を考えてみたりして日常では見落としてしまいそうな町の表情を発見、および再発見した。

青梅街道駅

掃き清めた水路



花小金井駅

ここはアメリカ?

花小金井駅南三丁目
おひさま保育園の境内



東大和市駅

小人の溜まり場

やすんです

小川駅

小平唯一の銭湯

燃料は鹿材の木材



鷹の台駅

街のちっちゃな
住民たちシリーズ

女王様の赤い椅子





オープンガーデン事業

こだいらオープンガーデンは、個人のお庭や公共スペースなどを利用して地域の皆さんやボランティアの皆さんが丹精を込めて育てたり、増やしたりしてきた植物や花などを一定期間一般の人に公開したり、オーナー同士で見せ合いながら地域の交流やまちの再生を図っていく活動。

また、訪れた人との交流を深めながら季節の植物を楽しむことのできるオープンガーデンは、まちやコミュニティに潤いも与えている。

こだいらオープンガーデンは小平市グリーンロード推進協議会の事業として、小平グリーンロードに代表される緑と潤いのあるまちづくりを目指し、平成19年6月から開始した事業。当初は12箇所を開始したが、現在は26箇所の登録となっている。

活動

オーナー交流会

日時 令和5年1月13日(月) 13時～15時

場所 森田オープンガーデン 参加者9人

交流会で出た意見をもとにオープンガーデンマップの更新を行った。

オープンガーデン特別講演会「ばらとクレマチス」

日時 令和4年11月7日 13時30分～

講師 浅見さん、佐久間さん 参加者会場30人、zoom16人

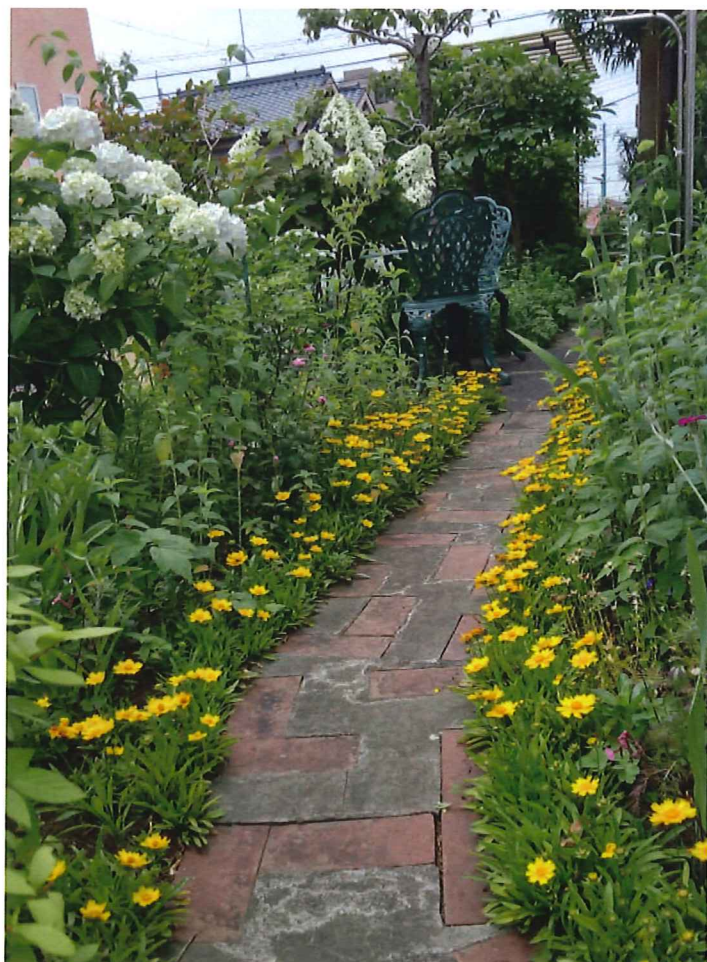
オープンガーデンマップの制作、発行



オーナー交流会



ベタニヤ館



中村さん(新規登録)

グリーンロードボランティア活動支援

小平グリーンロードは、水と緑の豊かな散歩道として、多くの市民から親しまれている貴重な資源。

平成16年には美しい日本の「歩きたくなるみち500選」に選ばれ、平成27年には「新日本歩行道紀行100選シリーズ」水辺の道に選ばれるなど、小平グリーンロードの名は広がりを見せ、灯りまつりをはじめとするイベントなども地域に定着しつつある。

小平グリーンロードでは多くのボランティア団体が各種イベントの企画・開催、及び自然保護活動などの事業を行い、小平グリーンロードが多くの市民に愛され親しまれるよう、関係団体や地域の方々をはじめ、産業界や大学等各方面の協力を得て、積極的な活動を行っている。

また、小平グリーンロードの緑化を推進するボランティア活動支援として、それぞれの部会の活動を共有するための部会長の会議を月に一度開催している。チラシを作成、設置するなどして新たなボランティアの募集を積極的に行っている。



玉川上水自生野草を守り育てる会の活動風景

狭山・境緑道花街道花壇ボランティア部会

- ・活動内容 狭山・境緑道沿いの花壇などの花植え
- ・活動場所 新小金井街道東花壇、青梅街道東花壇
小金井街道西花壇、六角花壇（せいぶ通り東）、馬の背花壇

・活動日

4月	活動回数4回	参加人数34人
5月	活動回数4回	参加人数32人
6月	活動回数5回	参加人数44人
7月	活動回数4回	参加人数29人
8月	活動回数3回	参加人数19人
9月	活動回数3回	参加人数23人
10月	活動回数5回	参加人数36人



1	1月	活動回数 4回	参加人数 29人
1	2月	活動回数 3回	参加人数 23人
	1月	活動回数 2回	参加人数 14人
	2月	活動回数 2回	参加人数 16人
	3月	活動回数 3回	参加人数 26人

あじさい公園あじさいボランティア部会

- ・活動内容 あじさい公園のあじさいを整備、育成

あじさいまつり

例年、6月のあじさいの最盛期に合わせて西武鉄道のウォーキングイベントと連携して開催。

- ・活動場所あじさい公園

- ・活動日 毎週水曜日

4月	活動回数 1回	参加人数 4人
5月	活動回数 3回	参加人数 24人
6月	活動回数 4回	参加人数 46人
7月	活動回数 2回	参加人数 31人
8月	活動回数 3回	参加人数 30人
9月	活動回数 4回	参加人数 37人
10月	活動回数 3回	参加人数 39人
11月	活動回数 2回	参加人数 27人
12月	活動回数 1回	参加人数 13人
1月	活動回数 1回	参加人数 16人
2月	活動回数 1回	参加人数 14人
3月	活動回数 1回	参加人数 14人



あじさい公園



齋藤素巖彫刻メンテナンス

玉川上水自生野草を守り育てる会

・活動内容 緑の帯状をなす玉川上水にあって、唯一多様な自生野草が咲く保護ゾーンの管理、育苗・種子の作業。例年はグリーンフェスティバルに自生野草の出店を行い自生野草のPR活動も行っているが、今年度は中止となった。

・活動場所 玉川上水の野草ゾーンなどで活動

・活動日

4月	活動回数 2回	参加人数 18人
5月	活動回数 3回	参加人数 29人
6月	活動回数 3回	参加人数 28人
7月	活動回数 3回	参加人数 26人
8月	活動回数 2回	参加人数 17人
9月	活動回数 2回	参加人数 15人
10月	活動回数 3回	参加人数 27人
11月	活動回数 4回	参加人数 33人
12月	活動回数 3回	参加人数 21人
1月	活動回数 2回	参加人数 17人
2月	活動回数 3回	参加人数 19人
3月	活動回数 2回	参加人数 18人



齋藤素巖グリーンロード美術館部会

・活動内容 狭山・境緑道にある齋藤素巖・彫刻の小径のブロンズ像のメンテナンス 武蔵野美術大学黒川教授や小平市役所文化スポーツ課学芸員の指導による洗浄・ワックス作業

・活動場所 狭山・境緑道

・活動日 年2回（活動人数）

6月	22人
11月	19人

小平グリーンロードイベント部会

・活動内容 様々なイベント出店を通じたグリーンロードの周知PR活動

・活動場所 各イベント会場

7月	西武鉄道ウォーキングイベント	3人
8月	ブルーベリーまつり	3人
11月	ブルーベリーワインまつり	8人



シェアサイクル

OpenStreet 株式会社との連携により、市内の公共施設にサイクルポートを設置し、市内に点在する観光施設を巡る移動手段を整備するとともに、来場者数の増加に寄与した。

基本情報（小平市内 令和 4 年 4 月～令和 5 年 3 月）

累計ステーション数 30

累計ラック数 146

自転車数 6,745（稼働）台

利用ユーザー数人 8,665

利用回数 41,555 回

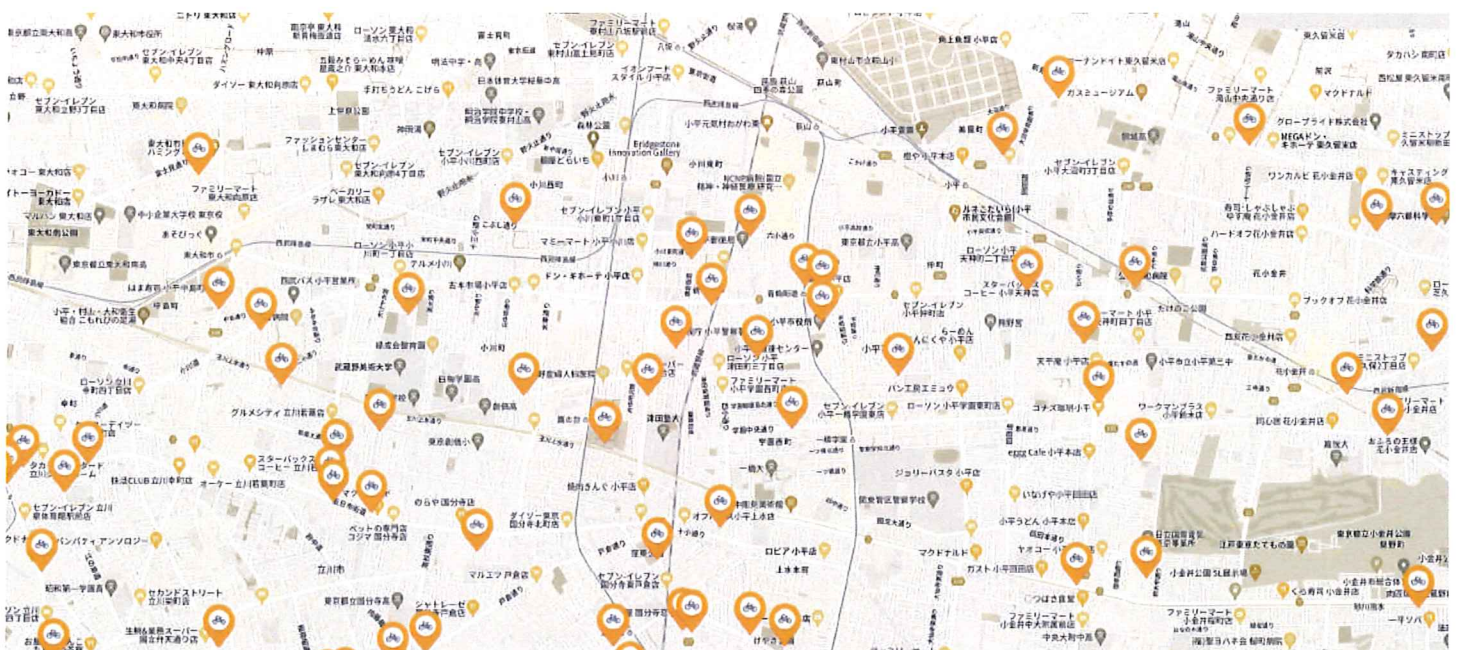


月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用回数	2,720	3,118	3,205	3,407	3,413	3,917	4,149	3,875	3,621	3,165	3,124	3,841

貸し出し、返却ともに市民スポーツセンター（上水本町）、セブンイレブン新小平駅前店、ライフパーキング花小金井南町、サンドラッグ恋ヶ窪店の順となった。御幸地域センター公園も利用回数が多く、それぞれ 1,000 回を超える貸し出し、返却があった。

利用傾向としては昨年度と変わらずルネサスと国分寺駅間の利用が多くなっているが、武蔵小金井駅との移動の利用が目立つようになった。

市役所 1 か所、多摩六都科学館 1 か所、地域センター 9 か所、地域センター公園 6 か所



<https://www.hellocycling.jp/map/>

ガイドブック等制作



武蔵野美術大学出身のデザイナーの棚橋さんとイラストレーターのワカめかりさんに作成していただいた「こだたん」。小平の歴史に興味を持ってもらう入口として4コマ漫画でわかりやすい内容にした。市内の小学4年生全員に配布した。

歴史や時代背景との矛盾や差を可能な限り無くするため慎重な制作を行うため4巻から12巻までは慎重に作業を進めている。9巻まではおおむねできており、キャラクターのカラーイラストは完成している。

発行部数 1～3巻各4,000部

発行日 令和4年10月

配布場所 こだいら観光まちづくり協会事務所、小平市役所



小川弥市



野中善左衛門

ポータルサイトの運用

今年度もイベントの更新等を中心に運用を行った。ブルーベリーまつりやブルーベリーワインまつり、ライトアップイベント、フォトコンテストでは特設ページを作成し、宣伝に努めた。



月間セッション（訪問）数の推移

<https://kodaira-tourism.com/>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
29年度	3,991	3,146	4,799	9,218	6,755	6,855	6,184	7,766	5,374	8,327	9,905	10,632
30年度	12,055	13,669	12,416	30,621	15,649	14,333	13,393	13,010	9,545	10,052	10,423	11,582
元年度	13,058	17,189	16,926	19,638	15,049	12,105	11,826	11,029	10,105	10,539	11,387	9,612
2年度	8,245	9,662	10,693	13,325	13,669	12,623	11,498	17,223	9,350	10,171	10,094	10,089
3年度	12,364	17,502	14,791	13,545	11,773	16,416	21,495	13,248	11,065	10,692	9,381	9,831
4年度	10,052	13,236	13,362	11,069	10,668	10,441	12,005	12,660	9,821	11,272	10,972	16,109

SNS 運用

各種 SNS にて、リアルタイムな情報発信を行った。Instagram ではフォトコンテスト、ライトアップの発信を積極的に行い、フォロワー数を伸ばした。

【各 SNS フォロワー数】3月末現在

- Twitter 13,420 人
- Facebook 1,127 人
- Instagram 1,403 人



kodaira観光まちづくり協会
@kodaira_tourism

小平市のヒト、イベント、スポットあらゆる情報を発信していきます。公式PV→
youtu.be/ViBSup3VQck 公式Instagram→ [instagram.com/kodaira_tourism](https://www.instagram.com/kodaira_tourism) ツイートを見たあなた、小平にこないか？
Translate bio

Destination Marketing Organization (DMO) ① ② 東京都小平市 ③
kodaira-tourism.com Joined January 2016

434 Following 13.4K Followers

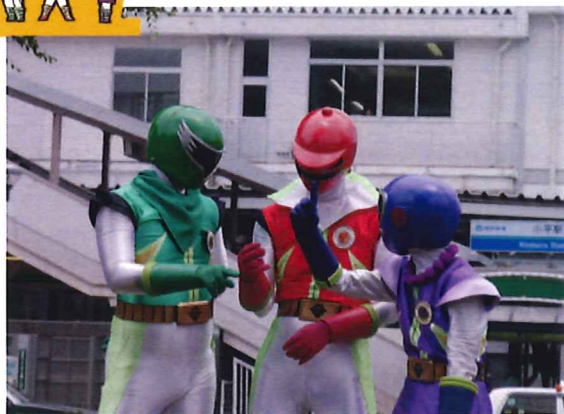
Twitter



Instagram



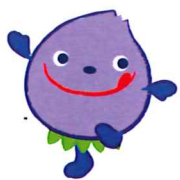
コダレンジャー



市民からの要望でヒーローショー等の活動を実施。イベントの復活に伴い、出演回数は増えており、コロナ前のように1日に2会場での出演も出てきた。

出演

- 4月 2日(日) 小平ふるさと村で春を楽しむ日
- 5月21日(土) バスとタクシーのひろば in 小平2022
- 6月19日(土) ウォーキング de ごみひろい/小平警察署地域安全活動広報出発式
- 9月27日(火) 小平消防署動画への出演
- 9月28日(水) 小平第七小「総合的な学習の時間」
- 10月 2日(日) 小平駅前ショッピングセンター音楽イベント
- 10月23日(日) 小平市民活動支援センターあすびあ元気村まつり
- 10月30日(日) 東栄通り商店会「商店会を歩くイベント」
- 11月 3日(木) codomo マーケット in こだいら
- 11月 6日(日) こだいらボッチャ大会
- 11月20日(日) 地域包括支援センター多摩済生ケアセンターウォークラリー
- 11月22日(火) 小平第二小「学習発表会 コダレンジャーショー」
- 11月25日(金) 小平市体操連盟ラジオ体操会
- 11月30日(水) 喜平保育園イベント
- 12月 3日(土) みんなでつくる音楽祭
- 12月10日(土) ふるさと村みんなの冬まつり
- 12月11日(日) 光が丘通り商店会もちつき大会
- 12月19日(月) 小川東町地域センタークリスマス会
- 1月23日(月) 上水地域センターこども広場
- 1月28日(土) 中島地域センター子ども広場
- 1月29日(日) ふるさと村の節分
- 2月12日(日) 小平駅前ショッピングセンター音楽イベント
- 3月10日(金) 国分寺市第五中学校薬物乱用防止教室
- 3月11日(土) 光が丘通り商店会イベント100緑商店会
- 3月25日(土) こだキッズタウンイベント参加



ぶるべー



夏の野外での使用により、塗装の剥がれが自立つようになってしまった。今後クラウドファンディングによる着ぐるみの制作を予定している。

出演

- 4月15日(金) 特殊詐欺被害防止キャンペーン
- 5月21日(土) バスとタクシーのひろば in 小平2022
- 7月19日(火) ゆうちょ銀行「ゆうちょマチオモイカレンダー」の写真撮影
- 7月31日(日) 一橋大学まちおこし IKKYO ASHIKI JAM
- 8月15日(月) 特殊詐欺被害防止キャンペーン
- 8月24日(水) 白梅学園清修高校ダンス部動画に出演
- 10月 2日(日) みんなでまちをきれいにする青赤クリーンウォーク
- 10月14日(金) 特殊詐欺防止キャンペーン
- 11月 2日(水) 花小金井愛育園祭りに参加
- 12月15日(木) 特殊詐欺被害防止キャンペーン
- 1月28日(土) 小平第十小「地域を知る授業」
- 3月11日(土) 防災フェス
- 3月24日(金) 小平市特殊詐欺被害防止キャンペーン

白梅学園大学新小平駅前灯りまつり展示

令和4年7月2日(土) 13:30～15:30

白梅学園大学の学生に灯りまつりの灯籠を作成してもらい、昼間子どもたちのイベントを行いながら夕方灯籠の展示を行った。



新小平駅美化活動

令和4年10月2日(日)

参加者 白梅学園大学 18名 JR 東日本 8名

白梅学園大学に協力いただき小平の玄関口である新小平駅周辺の清掃活動をおこなった。



まち巡りガイドツアーと講座等

年度前半は1班10人以下でガイドを行い、新型コロナウイルス感染症に配慮したガイドを行った。後半からは10人を超えるガイドや小学校からの依頼を受けたまち巡りも行うようになった。

定例まち巡り

開催日	2022/4/9	開催日	2022/9/17
コース	西武多摩湖線消えた駅を巡る	コース	鷹の台駅から玉川上水・多摩湖線を巡る
参加人数	18名	参加人数	10名
ガイド	石川・島村・岩崎・関澤・(内田)	ガイド	島村・大久保・長澤(澄)・石川
開催日	2022/4/23	開催日	2022/10/1
コース	新緑の野火止用水に沿って	コース	だいだらぼっちの足跡を巡る
参加人数	8名	参加人数	14名
ガイド	内田・石川・小林	ガイド	長澤(純)・岩崎・長澤(澄)
開催日	2022/5/14	開催日	2022/10/15
コース	バラのガーデンを巡る(大沼方面)	コース	小平のパワースポットを訪ねる
参加人数	8名	参加人数	10名
ガイド	若林・中川・岩崎・大久保・(石川)	ガイド	藤・石川・関澤・島村
開催日	2022/5/14	開催日	2022/10/29
コース	バラのガーデンを中心に巡る小川・鷹の台コース	コース	小平駅から鈴木遺跡ウォークコース
参加人数	11名	参加人数	16名
ガイド	菊地・橋爪・長澤(澄)・石川	ガイド	石川・中川・島村・大久保
開催日	2022/5/28	開催日	2022/11/12
コース	玉川上水・武蔵野原風景を巡る	コース	市内西部の彫刻巡り
参加人数	6名	参加人数	13名
ガイド	岩崎・山崎・石川	ガイド	高嶋さん・石川・藤・岩崎
開催日	2022/6/11	開催日	2022/11/26
コース	齋藤素巖彫刻巡り	コース	西武国分寺線に沿って小川地区の今昔を訪ねる
参加人数	10名	参加人数	11名
ガイド	高嶋さん・若林・石川	ガイド	小林・平井・内田
開催日	2022/6/25	開催日	2022/12/10
コース	小平東部地区の今昔と鈴木遺跡を巡る	コース	紅葉の玉川上水緑道の自然・歴史を巡る
参加人数	10名	参加人数	9名
ガイド	長澤(純)・大久保・石川	ガイド	岩崎・山崎・石川・中川
開催日	2022/7/16	開催日	2023/1/20
コース	小川地区の農と歴史を訪ねる	コース	大人の社会科見学
参加人数	7名	参加人数	11名
ガイド	平井・小林	ガイド	島村・石川
開催日	2022/7/30	開催日	2023/2/4
コース	ブルーベリー摘み取りコース(美園フルーツファーム)	コース	青梅街道(市内西部)を巡る
参加人数	7名	参加人数	11名
ガイド	笠原・長澤(澄)・石川	ガイド	長澤(純)・岩崎
開催日	2022/7/30	開催日	2023/2/18
コース	ブルーベリー摘み取り体験と平櫛田中彫刻美術館を巡る	コース	青梅街道(市内東部)を巡る
参加人数	10名	参加人数	11名
ガイド	菊地・島村・橋爪	ガイド	長澤(純)・小林・長澤(澄)

開催日	2023/3/11	開催日	2023/3/25
コース	早春の狭山・境緑道に行く	コース	桜の緑道と小金井公園を訪ねる
参加人数	10名	参加人数	9名
ガイド	橋爪・中川・石川・長澤（澄）	ガイド	大久保・菊地・平井・小山（桜守の会）

公民館講座等

開催日	2022/5/17、24、31	開催日	2022/6/8、10
講座	大沼公民館講座 小平の由来 座学（3回）	講座	市新人職員研修 座学とまち巡り
参加人数	延べ36名	参加人数	延べ27名
ガイド	石川 長澤（純）（岩崎 長澤（澄））	ガイド	石川 大久保（裕美）
開催日	2022/5/18、25、6/1	開催日	2022/4/1、5/6、6/3、7/1、9/2、10/7、11/4、12/2、2023/1/6、2/3、3/3
コース	上水南公民館講座 小平を知ろう 座学（1回）、まち巡り（2回）	コース	プチあるき小平
参加人数	延べ34名	参加人数	延べ96名
ガイド	石川 長澤（純）	ガイド	石川、島村、平井（座学1回、まち巡り10回）
開催日	2022/11/11、18、25	開催日	2022/6/15
コース	花小金井南公民館講座 座学（1回）まち巡り（2回）	コース	シルバー大学 小平を知ろう（座学）
参加人数	延べ45名	参加人数	20名
ガイド	石川 長澤（澄）（大久保）	ガイド	石川
開催日	2022/11/24、12/1、15	開催日	2022/7/26、27、28
コース	小川西町公民館講座 座学（1回）まち巡り（2回）	コース	ジュニア大学 座学（1回）まち巡り（2回）
参加人数	延べ36名	参加人数	延べ27名
ガイド	石川（大久保 長澤（澄））	ガイド	石川 長澤（澄） 藤 中川 大久保
開催日	2022/12/8	開催日	2022/11/7
講座	中央公民館講座 鈴木遺跡ガイド	講座	小平第10小学校5年生授業
参加人数	17名	参加人数	140名
ガイド	石川 長澤（純）（内田 大久保 橋爪）	ガイド	石川
開催日	2023/1/31	開催日	2022/11/29
講座	小平第7小	講座	小平第10小学校5年生ガイド
参加人数	90名	参加人数	140名
ガイド	平井	ガイド	石川 菊地 島村 橋爪

現役ガイド研修まち巡り

2022年6月8日	17名	小平の地名の由来	長澤（純）
2022年7月13日	14名	彫刻巡り	高嶋さん
2022年8月10日	18名	小平ことば等	長澤（徳）さん
2022年9月14日	18名	ハンス・ハンター	中込敦子さん
2022年10月12日	9名	国立通り	内田
2022年11月9日	9名	東久留米～東村山巡り	秋元・（長澤）
2022年12月14日	14名	書誌学など	大沼晴暉さん
2023年1月11日	18名	小川町時代の追憶（1）	小林
2023年2月8日	18名	小川町時代の追憶（2）	小林
2023年3月8日	16名	小平駐屯地・史料館	大久保（裕美）

市内の用水路を知ってもらい、関心を持ってもらうために各用水路に合計 150 か所以上の用水説明版を設置した。

設置場所に合わせて看板に工夫を凝らした。看板作成、設置はまち巡りガイドに協力いただいた。

看板を見た方から「用水路が何のためにあるのかわかってよかった」という連絡が入るなど市民からの反響が見られた。



小川用水

令和 4 年 7 月

明暦 2 年（1656）に小川村開発にあたって初代の名主である小川九郎兵衛により開削されました。青梅街道に沿って北側と南側を流れ、明治時代までは各家の飲料水（生活用水）として使われました。小平の重要な歴史的文化遺産です。



あじさいまつり・ライトアップ

期間 令和4年6月5日～6月22日

来場者数 9,264人

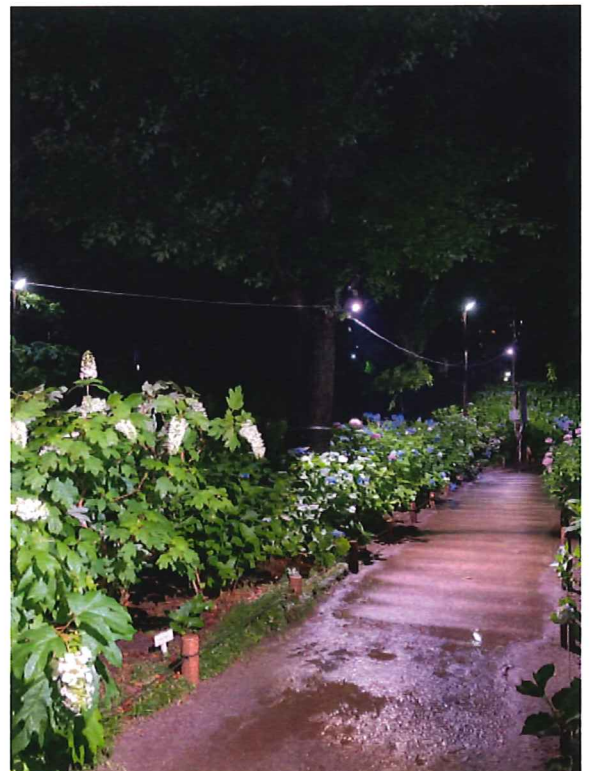
桜のライトアップ機材を活用してあじさいまつり期間中にライトアップを行った。初めての試みのため人数が読めなかったが、雨にもかかわらず訪問者が多く、賑わいがうまれた。

SNSでの発信も効果があったようでTwitterやInstagramを見てきたという方もいた。

あじさいまつりはのぼりを掲げるのみとした。



あじさいまつりののぼり



ブルーベリーまつり

開催日時 令和4年8月6日(土) 午前10時～12時30分(完売)
 場所 花小金井南口ロータリー
 参加者 300人(販売状況による)
 商品 ブルーベリーワイン、小平エール、ジャム(販売:角萬商店)、ブルーベリー



第15回 ブルーベリー栽培発祥の小平
ブルーベリー
 令和4年8月6日(土)
 午前10時～午後2時 雨天実施
 場所 花小金井南口ロータリー

新鮮な生果はもちろん、小平産ブルーベリーを
 ふんだんに使った地元・小平のお店で生まれた
 ジャム、ワインやビールなども販売しております！
 この機会にぜひ、足を運んでみてください！

このチラシ持参の方
 先着100名様にミニ
 ブルーベリーバック
 プレゼント

ブルーベリーワインまつり 2022

開催日時 令和4年11月20日(日) 午後1時30分～午後3時(完売)
 場所 JR新小平駅前ロータリー
 参加者 660人(販売状況による)
 商品 ブルーベリーワイン、菓子等、新5000円札サブレ、プリントクッキー、
 津田塾大学創立120周年記念焼き菓子等



新小平駅
ブルーベリーワイン
 2022/11/20(日)
 13:30～16:00
 JR新小平駅前ロータリー
 まつり
 2022

主幹 一般社団法人こたいら観光まちづくり協会
 協力 小平商保協会・小平グリーンロードイベント振興会
 問い合わせ Email: info@kodaira-tourism.com

このポスターの写真を写真に
 見せれば先着100名様に素敵な
 プレゼント

モバイル Suica を JRE POINT WEB サイトに登録すると JRE POINT が貯まる! JRE

手打ちうどん体験講習会

文化庁の100年フードに認定された武蔵野地域のうどん文化を紹介するイベントを実施。
 共催・武蔵野手打ちうどん保存普及会
 日時 令和4年6月19日 午前の部 午前10時～12時30分
 午後の部 午後1時30分～午後4時
 場所 小平中央公民館地下実習室
 定員 各15名(高校生以上)
 参加費 800円



文化庁の100年フードに認定された
 「武蔵野地域のうどん文化」～江戸時代から続く郷土の料理～

手打ちうどん体験講習会

主催 一般社団法人こたいら観光まちづくり協会
 共催 武蔵野手打ちうどん保存普及会

初めての方、お持ち帰りできる方法、お持ち帰りの方法など、
 地元で食べられる手打ちうどんを一緒に、楽しく作ってみたい方へ

日時 令和4年6月19日(日) 午前10:00～12:30(定員15名)
 午後1:30～4:00(定員15名)

場所 小平中央公民館 地下実習室
 内容 1人500gを打って持ち帰っていただきます。
 参加費 800円
 持ち物 エプロン、ハンダナ(三角巾)、うどん持ち帰り用容器ほか
 申込 先着順(令和4年6月7日(水)午後9:00～受付開始)
 ※当日はマスク着用の上、結果発表の方はご遠慮ください。

お問い合わせ: 042-312-3954 mail: info@kodaira-tourism.com

桜のライトアップ in こだいら

2回目となる桜のライトアップは第2会場としてたけのこ公園を追加し、土日、祝日はふるさと村でプロジェクション演出、ランタンナイトウオークを行い集客を図った。

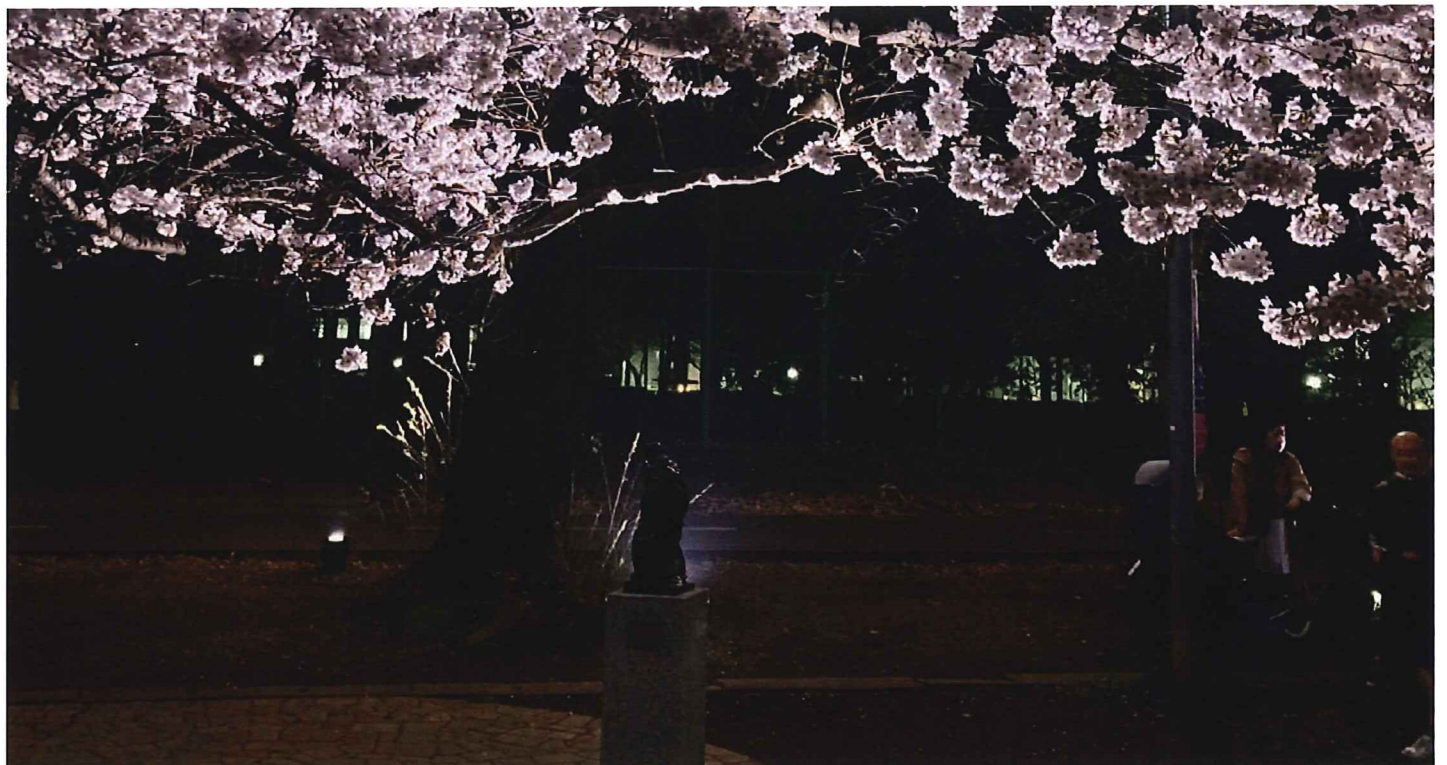
ライトアップ開始前から桜は満開になっていたが開花後の気温の低下などにより4月2日まで葉桜にならずにライトアップに耐える花を咲かせていた。



桜のライトアップ範囲

開催期間 令和5年3月21日(火)～4月2日(日)
 開催場所 たけのこ公園、狭山・境緑道あじさい公園沿い
 訪問者数(のべ数) 23,442人
 ホームページ訪問数 1,583人
 ポスター A1、B1各50部(日英表記)
 日本語 4,000部
 多言語 各200部、英語版1,000部

ポスター掲載場所
 市役所、市内施設、小平駅周辺各商店組合、学園東町周辺店舗、ムーちゃん広場、東京観光情報センター(都庁、立川、東京シティアイ(KITTEビル)、上野、羽田、新宿バスタ)新小平駅、西武新宿駅、JR東京駅
 チラシ配布場所
 上記に加えて小平駅周辺各自治会、狭山・境緑道沿線住宅



たけのこ公園のライトアップ

ランタンナイトウォークやプロジェクション演出では白梅大学の学生やまち巡りガイドに協力いただき運営や誘導を行った。

ふるさと村では小平市文化振興財団に協力いただき、普段行わない夜間開放を行った。

演出が始まると桜の花びらの光を追いかけて子供たちが園庭を走り回ったり記念撮影をしたり多くの人でにぎわった。



ランタンナイトウォーク ランタン

実物の炎のようにゆらゆらと揺らぐLEDを使用しているため安全に本物のランタンのような光を楽しむことができる。



ふるさと村 プロジェクション演出



今年度は期間中に咲いた天の川

フォトコンテスト

小平市民や訪れた方が感じる小平の魅力を紹介してもらい、PRに役立てるとともに、人を集めずに開催できるイベントとして引き続きフォトコンテストを開催した。特に写真を集めることができていなかった春から夏の風景を集めることができ、活用の幅が広がった。選定は一次審査をプロのカメラマン、二次審査を協会理事、小平市で行った。

インスタグラムフォトコンテスト 小平の春2022

期間 令和4年3月5日(土)～5月8日(日)



金賞 鏡の世界



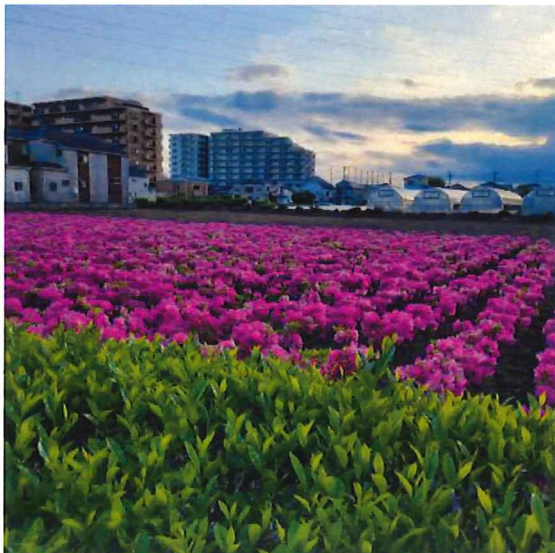
銀賞 満開のモッコウバラ



銀賞 春の訪れ



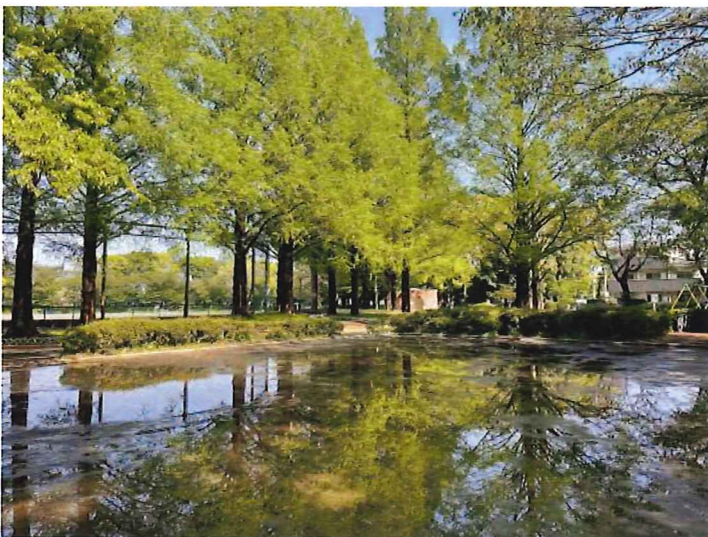
銀賞 よーい、どん！



銅賞 緑映える小平



銅賞 菜の花さん こんにちは



銅賞 小平の春 雨後のメタセコイア



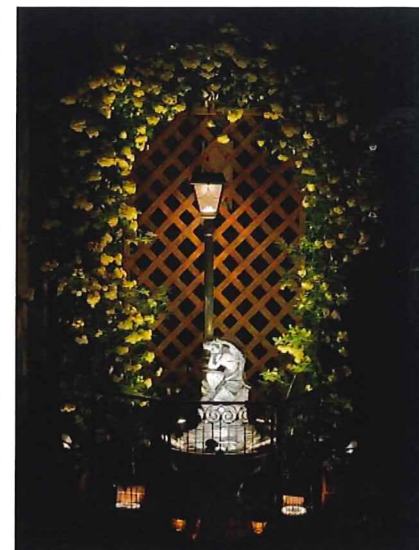
銅賞 桜・ライトアップ in こだいら



銅賞 鈴木ばやしと桜と獅子舞



小平市園芸組合長賞
ぬくぬくキラキラ



小平市園芸組合長賞
ライトアップモッコウバラ

Instagramフォトコンテスト こだいらの夏 2022

期間 令和4年6月18日(土)～8月11日(木)



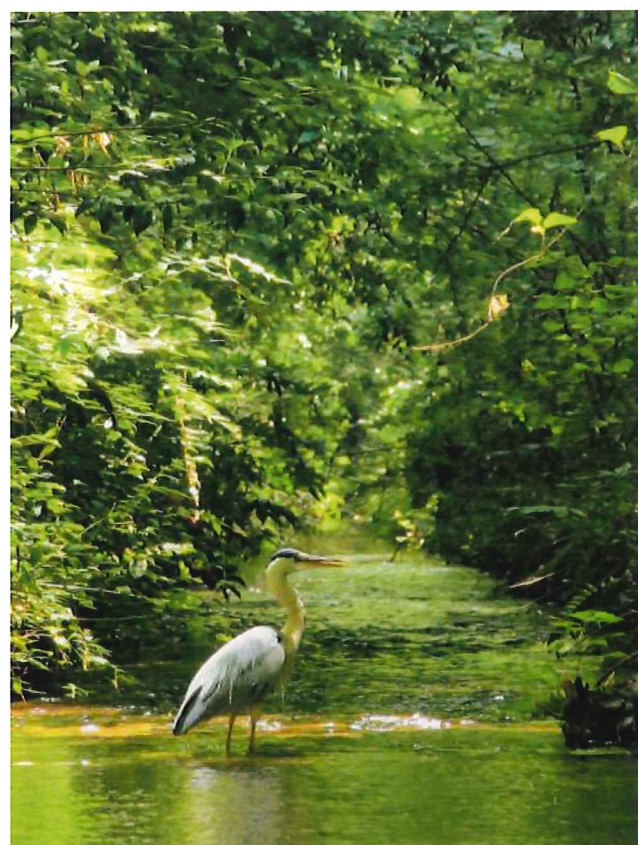
金賞 小平の夏の思い出



銀賞 夏の爽やかブルーベリーの思い出



銀賞 熊野宮夏詣 疫病退散の願いをこめて



銀賞 清流のひととき



▲銅賞 大きな虹



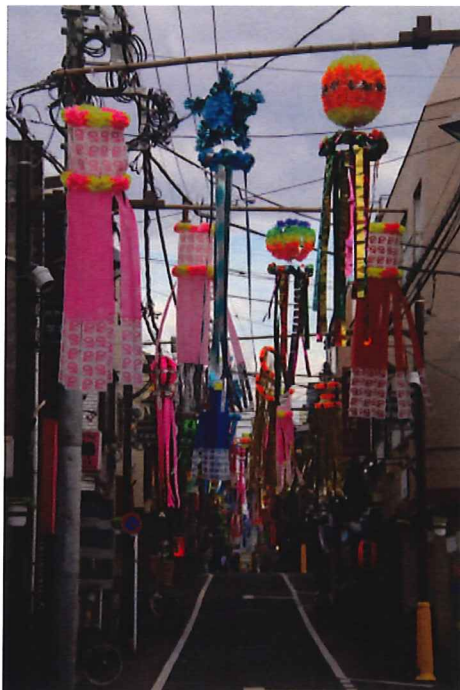
▲銅賞 小平産ブルーベリーパフェでひとやすみ



▲銅賞 わたしのおねがいごと



▲銅賞 ふるさと村の夏まつり

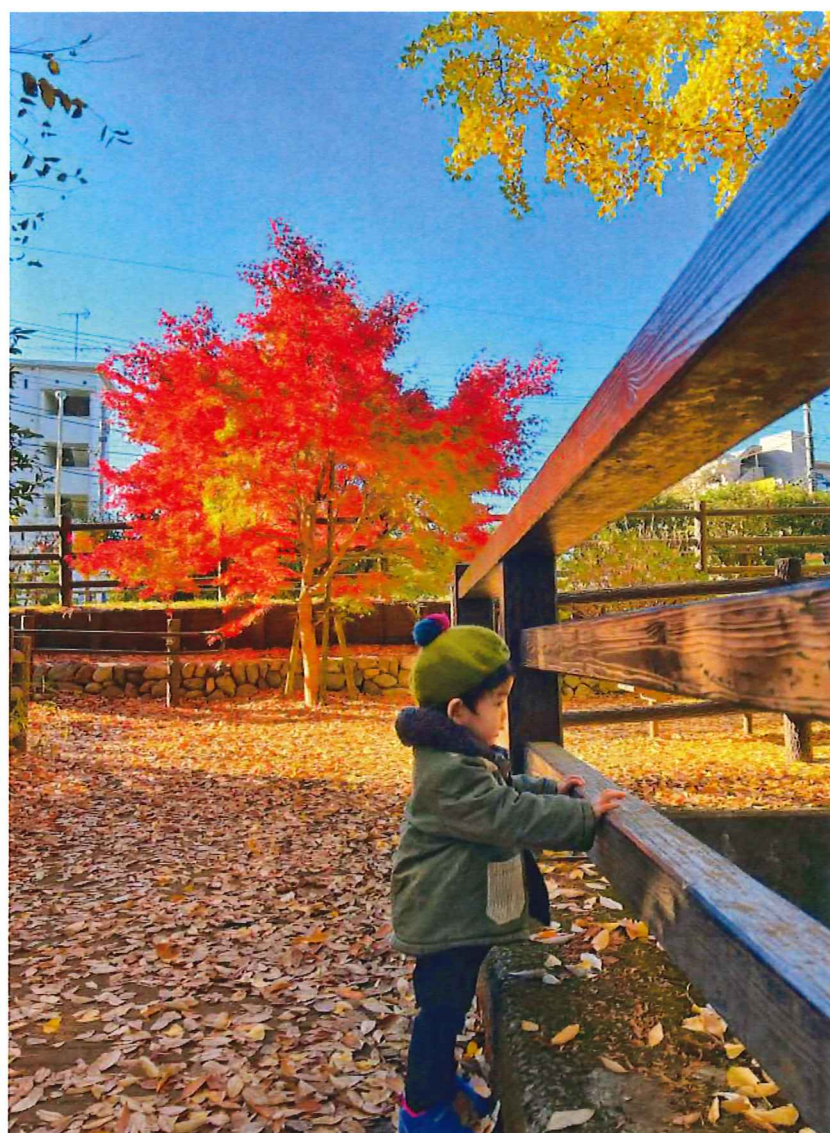


▲銅賞 商店街の七夕

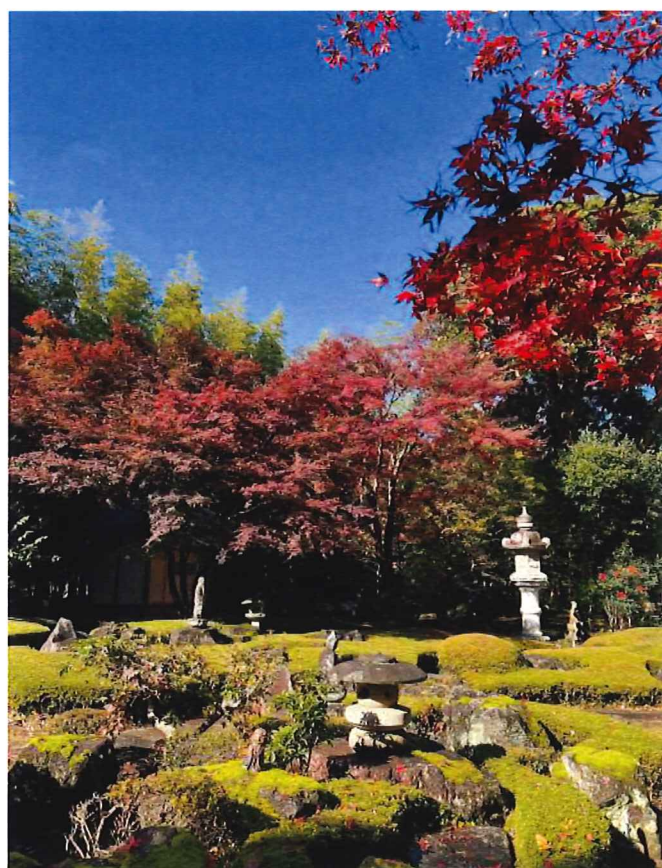


インスタグラムフォトコンテスト 小平の晩秋&冬

期間 令和4年9月17日(土)～11月27日(日)



金賞 今日はいい天気！鯉を見に行こう



銀賞 黄、赤、緑信号



銀賞 秋のおさんぽ



銀賞 大きなイチョウの木の下で



銅賞 こだいらといえは・・・



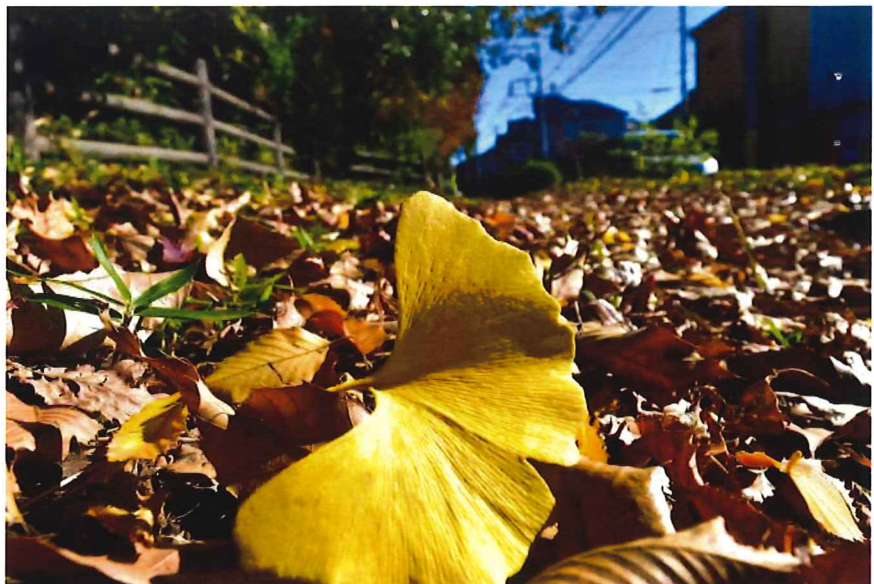
銅賞 早朝の中央公園



銅賞 イチョウのシャワー



銅賞 金色



銅賞 落葉

Instagramフォトコンテスト 小平の冬

期間 令和4年12月24日(土)～令和5年2月28日(火)

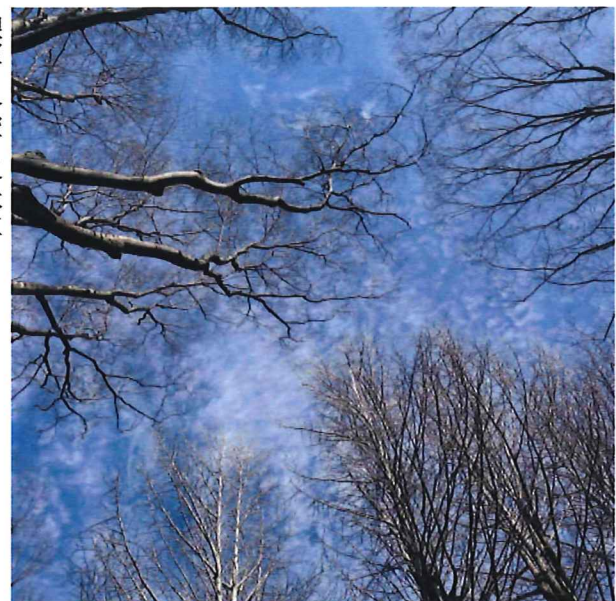


金賞 白梅の雪化粧



銀賞 はじめての初詣

銀賞 冬空と冬木立



銀賞 ゆきのいろり





銅賞 山茶花みつけた



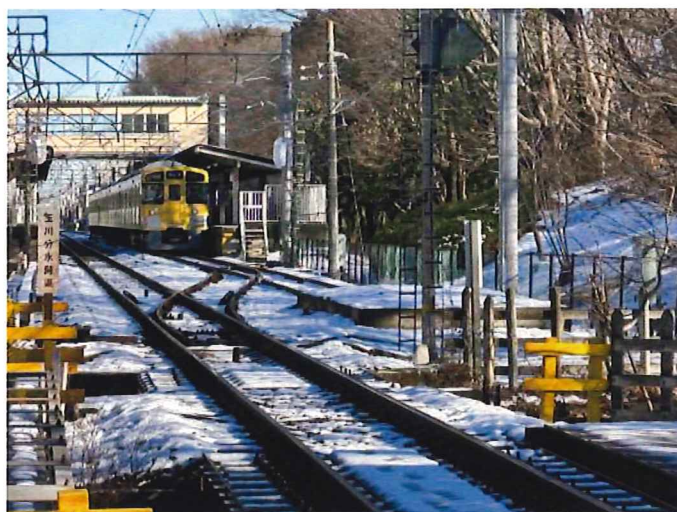
銅賞 我が家の守り神



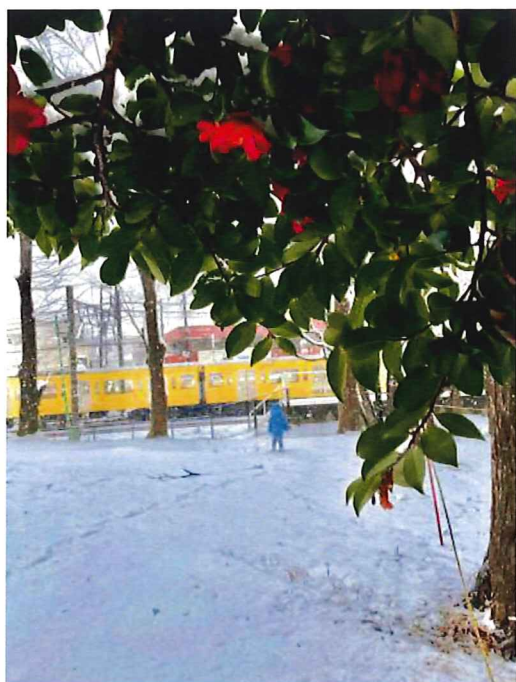
銅賞 もらってうれしい年賀状



銅賞 縁起の良いこと



銅賞 大雪の翌朝、西武電車と残雪



園芸組合長賞 電車と花と雪



園芸組合長賞 雪の朝の農園

公益財団法人東京観光財団・観光庁助成事業

東京観光財団、観光庁から補助金をいただき新たな事業を展開した。

補助事業名	事業内容	助成金額（申請額）
地域資源発掘型プログラム	小麦の香る街事業	6,000,000 円
地域の稼げる看板商品の創出事業	アートキャンプ事業	6,000,000 円
桜のライトアップ in こだいら	小平駅からあじさい公園、たけのこ公園の桜ライトアップ	2,960,000 円
マーケティングを活用した「都会から一番近いプチ田舎」戦略の策定	グリーンロード利用者アンケート等	9,000,000 円
日本観光振興協会	新小平駅周辺清掃用具購入費補助	30,000 円
合計		23,990,000 円

日本観光振興協会 観光地美化活動補助金

馬継場跡の美化活動

令和4年11月20日（日）

場所 新小平駅周辺

東日本旅客鉄道株式会社東所沢電車区と文化学園大学の学生に協力いただき、公募した市内の親子と新小平駅周辺の美化活動を行った。活動後、小平市観光まちづくり大使のFC東京吉本スカウトより2022年シーズンの統括を話していただいた。



地域資源発掘型プログラム 小麦の香る街事業

○親子で体験講習会「武蔵野手打ちうどんを作って食べて楽しむ会」

開催 令和4年11月12日(土) 午前10時～午後1時30分

場所 小平元気村おがわ東

参加者 親子33組67名(一組は双子で参加)

内容 武蔵野手打ちうどん体験、武蔵野地域や小平の歴史の講義、武蔵野手打ちうどんの試食体験

○親子で体験講習会「伝統うどん打ち体験と小麦農家の話を聞く会」

開催 令和5年3月11日(土) 午前10時～午後1時30分

場所 中央公民館地下実習室

参加者 親子10組20名

内容 武蔵野手打ちうどん体験、小平の小麦畑について講義(小麦農家・立川さん、武蔵野手打ちうどん保存普及会・宮崎会長)、武蔵野手打ちうどんの試食体験

○武蔵野地域をめぐるうどんデジタルスタンプラリー

文化庁の100年フードに武蔵野地域のうどん文化が認定されたことを受けて、武蔵野手打ちうどん保存普及会、東村山市、東久留米市、東大和市、清瀬市、所沢まちづくり観光協会と協力して地域のうどん店を巡るデジタルスタンプラリーを開催。都を跨いだ初めての企画となった。

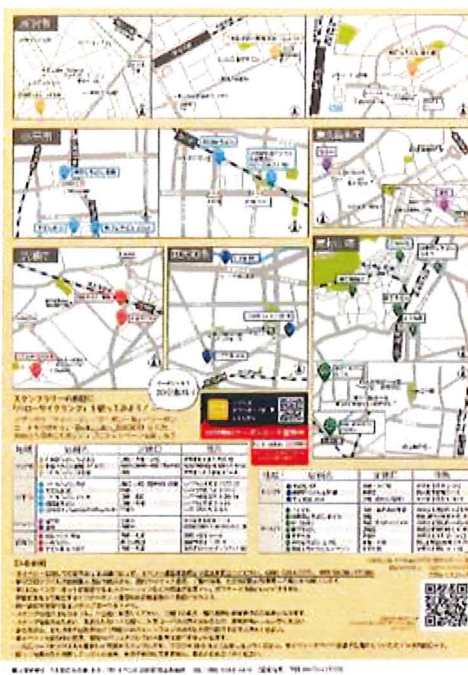
期間 令和5年3月1日～4月23日

場所 各市うどん店

会計の際にQRコードを読み取ってもらい、スタンプ獲得。4月22日、23日開催の小麦の香る街「うどん&麦まつり」会場で各市の特産品が当たるガラポンに挑戦できる。



デジタルスタンプラリーポスター



元気村おがわ東の親子うどん打ち体験講習会

観光庁看板事業 アートキャンプ

実施日 令和4年11月26日(土)、27日(日)

場所 きつねっばら公園子どもキャンプ場

アートキャンプ 8組大人15名、子供12名

デイキャンプ 大人12名、子供13名

参加アーティスト

ロバの音楽座、二反田和樹、中島康一郎、ハギワラスミレ、鈴木ばやし

26日はわかたけマルシェ、小川テントによるハンドメイド小物、キャンプ用品の出店があり、多くの参加者でにぎわった。マルシェの開催中には鈴木ばやしが会場を練り歩き、日没近くからは灯りを演出したロバの音楽座による演奏会が行われた。1日目の最後は昼間ランランワークショップで作成したランタンを使ったナイトウォークで玉川上水沿いを照らしながら散策を行った。



ロバの音楽座



ランタンナイトウォーク



鈴木ばやし

武蔵野手打ちうどん保存普及会によるうどんの提供、BBQ 専門家によるアメリカ流の本格的な料理の提供、1泊2日のアートキャンプ参加者にはスウェーデンパンの朝食など普段あまり味わえない食事が提供された。



マーケティングを活用した「都会から一番近いプチ田舎」戦略の策定

～小平グリーンロード「癒しと体験の旅」推進プロジェクト～

現状・課題

小平市は、玉川上水や武蔵野の面影を残す雑木林をはじめとする豊かな自然や、独自の魅力ある経営を展開する農園など多くの地域資源が存在し、都心からの交通アクセスの良さからも観光事業を育成する地盤が整っている。しかしながら、東京のベッドタウンというイメージが定着しており、これまで特に目立った観光事業が育たず、都心と奥多摩の間にある観光の空白域に甘んじてきた。また、有力な観光資源になりうる「小平グリーンロード(※)」について、本格的な顧客調査等を実施していないため、旅行者を誘致するための分析等ができていないのが現状である。(※)「小平グリーンロード」とは、小平市内を流れる野火止用水、玉川上水、狭山・境緑道の3つの水の道を結び、市内1周全長21キロの緑道をいう。

実施内容

上記の課題解決のため、以下のマーケティング調査・分析により、小平の観光資源の評価・ポテンシャル整理、課題の明確化、仮説検証を行った。

1) モニターツアー調査 (調査手法: モニターツアー)

調査対象者	専門家(市外在住・在勤の観光プロフェッショナル)、一般(Z世代、親子、F1層など)	調査サンプル数	45
-------	---	---------	----

2) 小平市へ観光目的で来訪経験のある1都3県在住者へのWEBによる観光実態調査 (調査手法: Web調査)

調査対象者	東京都23区、神奈川県、埼玉県、千葉県に在住で、小平市に観光レクリエーションを目的に来訪したことがある日本人	調査サンプル数	スクリーニング調査20,000 本調査1,240
-------	--	---------	-----------------------------

3) 小平グリーンロード利用者動向アンケート調査 (調査手法: 対面によるアンケート)

調査対象者	小平グリーンロードの利用者(通勤・通学を除く20歳以上の利用者)	調査サンプル数	秋実施412、春実施505
-------	----------------------------------	---------	---------------

4) 市内事業者等への観光意識調査 (調査手法: Web または郵送によるアンケート)

調査対象者	小平市内の飲食、小売業、観光サービス業、農家、体験農業施設、有人直売施設の事業者	調査サンプル数	99
-------	--	---------	----

5) 地域住民への観光意識調査 (調査手法: グループインタビュー及びWeb調査)

調査対象者	小平市内の一般市民、プレイヤー	調査サンプル数	グループインタビュー23、Web967
-------	-----------------	---------	---------------------

調査結果	[小平へのお出かけの同行者【性年代別】]							[ふだんの日帰りのお出かけに利用する主な情報源【性年代別】]									
	全体	自分ひとりで	子ども連れて	親を連れて	夫婦・カップルで	学校や地域の団体、趣味のグループ	知人や友人と	自治体や観光協会、観光施設などの公式ウェブサイトやSNS	自治体や観光協会、観光施設などのパンフレット、チラシ	店や個人のSNS、ブログ	口コミサイト(お出かけ情報、飲食店情報など)	旅行ガイドブック	テレビ・ラジオ	雑誌・新聞	動画サイト	家族や友人・知人の口コミ	地図アプリ(Googleマップなど)
(%)																	
全体	(1240)	30.6	18.1	7.4	27.3	2.4	12.7	31.5	17.3	19.8	24.2	18.7	15.0	7.7	5.8	22.0	17.6
男性20代	(124)	43.5	8.1	7.3	16.1	4.0	20.2	37.1	19.4	25.8	17.7	19.4	15.3	4.0	12.9	10.5	16.1
男性30代	(124)	38.7	28.2	4.0	19.4	0.0	8.1	36.3	25.8	29.0	22.6	13.7	12.9	6.5	6.5	8.9	17.7
男性40代	(124)	41.1	18.5	8.9	19.4	2.4	9.7	36.3	23.4	16.9	21.8	25.0	12.1	8.1	6.5	16.1	16.9
男性50代	(124)	37.9	15.3	5.6	31.5	1.6	6.5	25.8	13.7	12.9	17.7	16.9	16.9	8.9	4.8	17.7	29.0
男性60-64歳	(124)	40.3	7.3	2.4	40.3	0.8	6.5	27.4	16.9	8.9	21.0	16.9	14.5	8.9	4.8	12.1	22.6
女性20代	(124)	25.0	6.5	21.8	25.8	4.8	15.3	24.2	12.1	38.7	32.3	17.7	5.6	5.6	11.3	25.8	14.5
女性30代	(124)	16.9	32.3	9.7	16.1	5.6	16.9	25.8	11.3	24.2	39.5	24.2	11.3	4.0	3.2	35.5	15.3
女性40代	(124)	25.8	34.7	6.5	21.0	3.2	6.5	37.1	16.9	17.7	31.5	16.9	16.9	6.5	3.2	36.3	16.1
女性50代	(124)	20.2	21.8	4.8	33.1	1.6	16.1	37.9	20.2	18.5	19.4	16.9	18.5	8.9	1.6	24.2	13.7
女性60-64歳	(124)	16.1	8.9	3.2	50.0	0.0	21.0	27.4	13.7	5.6	18.5	19.4	25.8	16.1	3.2	33.1	13.7

複数回答、上位6位までを掲出

複数回答、上位10位までを掲出

[ふだんの日帰りのお出かけへの期待] (上位5位)

- 1位 心身のリフレッシュ、健康になる(72.7%)
- 2位 日常生活からの解放感(48.1%)
- 3位 非日常の体験(25.2%)
- 4位 好奇心が満たされる・知識や教養を高められる(24.9%)
- 5位 そこでしか手に入らないものを食べたり持って帰れる(24.5%)

[小平の魅力] (上位5位)

- 1位 ほどよい自然・緑が多く残っていること(86.7%)
- 2位 小平グリーンロードなどの散策コースがあること(52.3%)
- 3位 さまざまな動植物を間近で見られること(28.5%)
- 4位 農園に隣接した直売所がたくさんあること(25.3%)
- 5位 駅が多く、都心や周辺からのアクセスがよいこと(17.4%)

[ニーズ] (上位5位)

- 1位 カフェやレストランなど、個性的な店(35.4%)
- 2位 散策中などに立ち寄り・休憩ができる店舗やフリースペース(32.9%)
- 3位 地元産の農産物や手作品などが集まるマルシェ(24.8%)
- 4位 案内地図や標識の設置(23.0%)
- 5位 名物となるグルメやおみやげ、グッズ(20.8%)

企画提案者：一般社団法人こだいら観光まちづくり協会 受託事業者：株式会社アール・ピー・アイ	自治体：東京都小平市 対象地域：東京都小平市	令和4年8月
--	---------------------------	--------

事業の成果

こだいら観光まちづくり戦略検討協議会を設置し、マーケティング調査結果、専門家の助言をふまえて、ターゲット層を明確にし、地域の視点から以下のとおりコンセプトを設定した。

【コンセプト】



【基本方針】

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| ① 市民が感じる魅力を活用したコンテンツの創出 | ② グリーンロードを軸とした楽しみ方、過ごし方を育てる |
| ③ 市民の「好き」や「自慢」を磨き、交流、つながりを生む | ④ 訪れる人が自分のお気に入りを見つけるための提案、発信 |

【ターゲット】

ターゲット階層の来訪・生活行動の傾向

- 周遊・滞在時間が長くゆったりと過ごす。
- 飲食を中心に地域での消費活動が見込める。
- 情報の感度良好。情報発信への反応を期待。自ら SNS で情報収集・発信しており、情報を拡散する役割を担うと期待できる。

左：メインターゲット、右：サブターゲット ▶

30・40代の子育てママ(ファミリー) <好きな場所> ○小金井公園・江戸東京たてもの園 ○多摩六都科学館 ○農園、直売所 <行動パターン> ○日常生活の一部 ○買物や食事も併らん ○ロコミ(ママ友など?) ○お出かけ情報ポータル <志向> ○環境のよいところで子育てしたい ○自然とのふれあい ○体験学習プログラム、地域イベントに参加 ○家族で過ごす時間を充実したものになりたい	30～50代女性(シングル)(子どもなしカップル) <好きな場所> ○江戸東京たてもの園 ○小平ふるさと村 ○平櫓田中彫刻美術館 ○直売所 ○東京都薬用植物園 ○オープンガーデン <行動パターン> ○ひとり時間 ○同行者との時間 ○日常の忙しさを癒れる ○お金と時間にゆとり ○消費性向高め <志向> ○芸術・文化鑑賞 ○グルメ、買物 ○日常のリフレッシュ、リラクセス
---	--

【アクションプログラム】

にぎわいづくり 小平グリーンロードでの ● マルシェ ● ランニング・ウォーキング イベント ● キャンプイベント 等	体験プログラム ● 農業体験 ● 市民の得意をもとに小平の資源を楽しむプログラム ● ショートトリップ 等	名物・グルメ ● ルートマップの作成 ● アンバサダー制度 ● マイスター制度 等	発信(販売) ● ニュース配信サービスの利用 ● リリースの効率化、定期化 等
--	---	---	--

今後の展開

令和5年度からの3カ年は、アクションプログラムを先導的な取組と位置づけ、以下のロードマップにもとづいて事業を展開する。

	令和4年度(準備期間)	令和5年度	令和6年度	令和7年度
資源及び需要の把握・整理	・ ニーズ把握 ・ ターゲット、コンセプトの設定	・ 担い手、団体等の発掘 ・ プログラム開発への支援		
にぎわいづくり	・ 企画 ・ 協会の体制の構築 ・ 予算計上	シンボルイベントの実施	本格的実施(ブラッシュアップ・規模拡大等)	
体験プログラム開発	・ 中核的な担い手の把握 ・ 定型モデルの開発 ・ 開発～事業化スキーム整理	通年展開 ・ 体験プログラム開発支援	テーマ、担い手、プログラムの拡大	
名物・グルメ	・ 活用資源の決定 ・ 協力者、担い手の把握	・ 活用方策の検討、協議: プログラムイベント等のモニター実施	イベント、プログラムの規模、頻度拡大	継続・市内波及
発信(販売)	・ 活用・連携可能なメディアの整理 ・ ターゲット別の発信方法、コンセプト、手段(媒体)の検討	メディアリリースの実践 ・ テーマ別カード、ルートマップ作成、発信	ターゲット向け全市マップの作成	オンラインサービス(旅行代理店)との連携

今後の課題

1 調査の継続実施	2 PDCA サイクルの構築	3 関係団体との連携強化	4 旅行業取得の検討
定期的にマーケティング調査を実施。創意工夫やブラッシュアップの効果・成果を測定。	調査結果をもとに、事業効果の測定、事業改善・見直しにつなげるPDCAサイクルを構築。	市内外の関係団体等との連携を強化し、ノウハウやマンパワーを効果的に活用。	日帰りツアー商品等の造成・実施のため、旅行業取得の可能性を模索。

取材・市外への冊子送付

コロナ禍によりメディアから身近な街が注目されるようになり「モヤさま」、「アド街ック天国」に引き続き TV 番組での小平市の露出が増えた。

東京都の観光窓口（都庁、東京シティアイ東京駅前、立川駅エキュート）で冊子を設置したほか、東京都外からのマップや資料の送付要請に対応した。

PR 活動

日付	場所	イベント、メディア名	内容	備考
令和4年 10月5日～7日	仙台駅	ふるさと観光展 in 仙台	仙台駅東京ブースで小平まち巡りコースマップ 100冊を配布	小平まるとピンバッジの片方を配布し、SNSで投稿した方にもう片方をプレゼント（仙台市在住の方3名）
毎月第一金曜日		TOKYO854 くるめら	毎月第一金曜日の「ゆったりこいだいら」のお知らせで市内のイベントや一押しを生放送で紹介	

プロボノ事業

（公財）東京観光財団主催「観光まちづくりサポート事業でのプロボノ人材活用」に、「小平のうどん文化発信プロジェクト」として参加。プロボノとは、職業をもちながら専門性や知識を生かして社会貢献する活動。

期間 令和4年6月～令和5年3月

目的 「小平のうどん文化」を市内市外に発信する

内容 呼びかけに集まった3名のプロボノと、小平のうどん文化を調査、武蔵野手打ちうどんの名づけ親・加藤有次先生のご家族、市内のうどん店、小麦農家に取材、冊子『小平のうどん文化ガイド』にまとめ、ウェブから発信。冊子『小平のうどん文化ガイド』は、地域資源発掘型プログラム「小麦の香る街」事業の「うどん&麦まつり」会場などで配布。



武蔵野手打ちうどん保存普及会へ取材



冊子『小平のうどん文化ガイド』



◀報告会で「小平のうどん文化発信」の発表

社員総会

	日時・開催場所	議題
定時社員総会	中央公民館講座室 2 令和 4 年 5 月 27 日 (金)	第 1 号議案 理事・監事の選定について (案) 第 2 号議案 令和 3 年度事業報告 第 3 号議案 令和 3 年度決算及び監査報告について 第 4 号議案 令和 4 年度事業計画 (案) 第 5 号議案 令和 4 年度予算 (案)

理事会

	日時・開催場所	議題
第 1 回理事会	オンライン開催 令和 4 年 5 月 12 日 (木)	1 役員の交代について 2 令和 4 年度予算 (案) について 3 令和 4 年度事業計画 (案) について 4 令和 4 年度定時社員総会について
第 2 回理事会	オンライン開催 令和 4 年 10 月 6 日 (木)	1 観光財団マーケティング事業について 2 観光庁地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業について 3 観光財団 地域資源発掘型プログラム事業「小麦の香る街 小平」について 4 新小平駅周辺美化活動について 5 市制施行 60 周年に伴う観光地 (伝馬継ぎ) 美化活動について 6 駅からハイキングについて 7 事務局長の人事について
第 3 回理事会	オンライン開催 令和 4 年 11 月 25 日 (木)	1 入会の件 2 観光庁 地域独自の観光資源を活用した地域の稼げる看板商品の創出事業資金借り入れについて
第 4 回理事会	オンライン開催 令和 5 年 1 月 26 日 (木)	1 令和 5 年度予算について 2 その他
第 5 回理事会	オンライン開催 令和 5 年 3 月 23 日 (木)	1 令和 5 年度予算 (案) について 2 令和 5 年度事業 (案) について 3 役員改選について 4 定時社員総会について

会員 (令和 5 年 3 月末現在)

	団体会員	個人会員	賛助会員	サポーター
会員数	48	59	27	63

